

News

博士論文発表会

2月18(木)、農学研究科生命機能科学専攻応用生命化学講座の博士論文発表会が行われた。本研究室から谷野有佳が発表を行った。博士論文のタイトルは「Studies on the anti-allergic effects of F-fucoidan」。計1時間にもおよぶ長い発表時間であったが容易くこなしドクターの賞録を見つけた発表であった。



進行を務めた水野雅史教授。簡潔に発表会の目的について述べているシーン。



発表直前の谷野(D3)。何度も練習したとはいえ本番前は緊張していたのだろうか。



質疑応答の様子。他の研究室からも先生方が見に来ており鋭い質問が飛び交う議論時間であった。

**谷野さん 博士論文発表
お疲れ様でした！**

修士論文発表会

2月19日(金)に農学研究科生命機能科学専攻応用生命化学講座の修士論文発表会が行われ、本研究室から網野紗与、岡早紀子、嘉正雄太、福浦晃、宮本岳、山下紗枝の計6人が発表を行った。発表用のパソコンでスライドの確認を行った際、プロジェクターとの相性が良くなかったためか想定していた色味がかなり異なってしまうというトラブルが発生。急遽スライドの手直しを余儀なくされた。果たして全員無事に発表を終えることが出来たのであろうか。

【修論タイトル】

網野紗与

Effects of allyl isothiocyanate metabolites on lipid metabolism in HepG2 cells.

岡早紀子

Improvement mechanism of dry skin by oral administration of pineapple glucosylceramide.

嘉正雄太

Study on anti-malarial activity of sulfated polysaccharides.

福浦晃

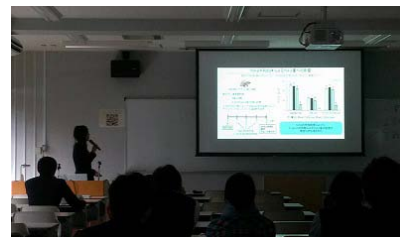
Inhibitory effect of *Lactobacillus plantarum* 22A-3 strain on type I allergy.

宮本岳

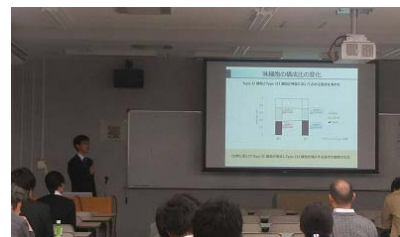
A study on taste preference-alterations in dietary iron deficient mice.

山下紗枝

The cell wall components of *Enterococcus faecalis* IC-1 exert anti-allergic effects through Toll-like receptor 2.



実験方法について説明する岡(M2)。直前まで実験を重ねた結果は如何に…。



質疑応答に答える宮本(M2)。味覚という他に類を見ない研究内容に教授陣も疑問点が多かったのだろうか。



綺麗にまとめられた図を用いて作用機序の説明を述べる山下(M2)。丁寧な仕事っぷりには定評がある。

**M2の皆さん
修論発表お疲れ様でした！**

論文・学会発表

高橋俊成、増田康之、吉田和利、水野雅史「生醗乳酸菌のバイオジェニック効果に着目した米乳酸菌飲料の開発」生物工学会誌, 94(2), 63-69, 2016

編集後記

研究室生活の集大成となる修士論文発表がついに終わりました。発表時間内におさめるため直前までスライドの変更を行いました。本番では上手くいって良かったです。さて、今月号をもちまして私が書く食品ニュースは最後となります。長い間お付き合いいただき

ありがとうございました。来年度から新しいメンバーで食品ニュースを続けていくこととなりますが今後ともよろしくお願い致します。来月は卒論発表・追いコン・学位授与式などについてお届けします！

嘉正 雄太(M2)